

事業報告

令和4年度は、次の点に重点を置いて事業に取り組んだ。

- 1 幼稚園の教育目標
 - 健康で明るい子
 - 思いやりのある心豊かな子
 - ねばり強く最後までやり抜く子
- 2 本年度の重点目標【園が目指す最高基準】
 - 「自分から元気に挨拶をする」、「挨拶をかけられたら言葉で返す」
 - 乳幼児なりに「自分の身は自分で守る」ことを意識できる安全教育・避難訓練を進める。
(防災頭巾の扱い方、動線、非常食と食育など)
 - 乳児を加えた行事の方法、日時を模索する。成長の年齢差をおさえ、成功体験から表現へつなげる。
 - 作成したアプローチカリキュラムを実施し、子どもの育ちと照らし合わせ、問題点を見極める。
- 3 経営上の努力目標【園が目指す最高基準】
 - 子育て家庭を支援する施設として、質の向上を一層図る。
 - 築いてきた良き伝統を大切にしながら、新しい園のスタイルをつくる。
 - 日常の安全と予測できない災害に向けての安全の見直し。
(行事、保育料の無償化、定員、給与、“小規模保育施設コライト石田”との交流など)

実施事業は以下のとおりである。

実施月	事業内容	
4月	入園式 生活参観(引き取り訓練) 保護者会総会	
5月	どんぐり、つくし、れんげ、年少給食参観 年中スポーツ教室参観・年長英語参観及び懇談会 運動会	
6月	プール開き 1年生の会 歯科検診 内科検診 丸子幼稚園と水遊び	園庭芝生化
7月	ふじみサマーフェスタ 年長宿泊保育	
8月	登園日 預かり保育	市への利用料請求事務等
9月	引き取り訓練 (津波を想定して屋上に避難し親への引き渡しは各々の降園時間とする) 年長浜川ふれあいサロン訪問 年中・年長中学校運動会参加 入園説明会 高松中学校職場体験 丸子幼稚園と交流	
10月	年長親子卒園旅行(富士山こどもの国) PTA 迷路づくり 歯科検診 内科検診 れんげ、年少交通安全教室 収穫祭	避難訓練
11月	子育てフェア(駿府城公園) 歯磨き巡回指導 勤労感謝訪問	リサイクルの日
12月	生活発表会 クリスマス会(在園生) こらいと交流	
1月	参観及び懇談会 設立記念日	
2月	作品展 オープン給食 家族(祖父母)参観 就学時前交通安全教室	
3月	卒園式 修業式 入園オリエンテーション 年長さようなら遠足 登園日	

新型コロナウイルス感染症に対するイメージや対処法が変化し始め、子どものマスク不要・待機日数の減少など、政府や世論が経済を回す、コロナ前の生活に戻そうという流れに傾きだした1年となった。そのため保育者のマスクについてもコロナ感染予防に着用した方がいいのか、子どもに表情や口の動きを見せるため外したほうがいいのか、どちらの意見も強く出始め対応に苦慮した。しかし、当園は命を守ることを最優先しつつ、周りの感染状況も踏まえ外では保育者もマスクを外すなど、その時々に応じて対応した。今年度より市単独補助金の処遇改善費が一人当たり平均数万円の減額となった。令和6年度まで減額が続く予定である。まだまだ低いといわれている保育教諭の給与を上げるための努力が必要と考えている。